MIYAGI 2021

Public University Corporation MIYAGI UNIVERSITY

令和３年度入学

入学者選抜要項

令和３年度入学者選抜日程の一部変更について（令和2年7月28日時点）

令和３年度入学者選抜については，文部科学省より令和2年6月19日に公表された「令和３年度大学入学者選抜実施要項」並びに公立大学協会より令和2年7月16日に公表された「公立大学の2021年度入学者選抜についての実施要領（再改訂）」を受け，当初「入学者選抜要項」，「入試ガイド」に記載していた選抜日程を変更することとなりましたので，ご確認願います。
本書については，変更した箇所を赤字で記載しています。

なお，特別選抜（帰国子女入試，社会人入試，外国人留学生入試）について，現時点では，選抜日程，選抜方法等について，変更の予定はございません。

今後，令和３年度入学者選抜について，新型コロナウイルス感染症の影響により選抜方法や選抜日程に変更等が生じる場合は，速やかに本学ウェブサイトにて公表いたします。

宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY

目　　次

令和３年度入学者選抜について …… 1
インターネット出願への全面移行について …… 1

Ⅰ 宮城大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）…… 2

Ⅱ 入学者選抜の概要
1 入学定員と募集人員 …… 6
2 選抜日程等 …… 6
3 選抜方法の概要 …… 7
4 試験会場 …… 9
5 学類配属について …… 9
6 入学資格審査 …… 9

Ⅲ 一般選抜方法 …… 10

Ⅳ 特別選抜方法
1 総合型選抜 …… 14
2 学校推薦型選抜 …… 15
3 帰国子女入試 …… 17
4 社会人入試 …… 18
5 外国人留学生入試 …… 19

Ⅴ 特別の配慮を要する入学志願者の事前相談 …… 20

Ⅵ 大学案内の請求方法 …… 21

Ⅶ 各キャンパスの交通案内 …… 23

令和３年度入学者選抜について

新型コロナウイルス感染症の感染状況等により，令和３年度入学者選抜については，選抜方法や選抜日程の変更等の可能性がありますので，あらかじめご承知おきください。なお，選抜方法や選抜日程に変更等が生じる場合は，速やかに本学ウェブサイトにて公表いたします。

https://www.myu.ac.jp/admissions/colleges/

インターネット出願への全面移行について

(1) 概要

本学は，平成３１年度入学者選抜（平成３０年度実施）から，出願方法をインターネット出願に全面移行しています。全ての学群入試において，インターネット上で必要項目を入力・登録・支払を行った後に必要書類を郵送していただきます。

(2) 注意事項

インターネット出願への全面移行により，従来の紙の願書等による出願を廃止しており，募集要項の紙冊子での配付も行っておりません。募集要項については，本学ウェブサイトにて順次公表します。

Ⅰ　宮城大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

宮城大学

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

宮城大学は，地域社会の発展に主体的に貢献できる資質と能力を持った人間性豊かな人材育成を目指しています。このような人材は，高い人間力を備え，広く深く学び続ける力を基盤として，専門的な知識や技能を身につけ，将来にわたって地域社会の進歩に柔軟に対応し，それに貢献できる能力を備えた人材であると考えています。

【入学者に求める能力は何か】

高等学校までの「偏りなく幅広く，継続した学習」の内容をしっかりと身につけていることが望まれます。特に，本学は科学技術による実社会への貢献を目指した「高度な実学」を理念として掲げていますので，理数科目の積極的な習得が望まれます。また，「グローバルな視点」を持つという理念も掲げていますので，コミュニケーション・ツールとしての基礎的な英語力の習得が望まれます。なお，各学群のアドミッション・ポリシーを参照してください。

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

宮城大学が求める学生を選抜するため，学群･学類ごとに，一般選抜及び各種の特別選抜を実施します。なお，詳細は各学群のアドミッション・ポリシーを参照してください。

看護学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

看護学群は，生命の尊厳を基盤とする豊かな人間力を備えて，科学的思考とマネジメント能力を持ち，ヒューマンケアを中核とした創造的な看護を展開し，地域の人々，多分野・異文化の人々と協働して学際的に活躍できる人材育成を目指しています。

このような人材は，以下のような資質や能力を備えていると考えます。

（1）人間に対する深い洞察と倫理観に基づく人間関係を形成する能力
（2）人間の生命と活動に関する事象を客観的にとらえ，論理的に探求する科学的思考力
（3）対象者のニーズに即したケアを創造的に実践する創造的実践力
（4）人と組織の中で，主体的にヘルスケアシステムを形成する基礎的なマネジメント能力
（5）関連分野と協働し，国内外の保健医療福祉の課題に貢献できる基礎的な学際性・国際性

【入学者に求める能力は何か】

看護学群では，次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

（1）人や地域社会，看護に関心を持っている人
（2）人の喜び，苦しみを分かち合える温かい思いやりを持ち，人との関係を大切にできる人
（3）科学的探究心を持ち，主体的かつ柔軟な発想で取り組むことができる人
（4）国の内外を問わず，看護学を通して地域社会に貢献しようと思っている人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

看護学群の選抜試験では，以下の評価を行います。

（1）一般選抜では，大学入学共通テストの５教科７科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか，個別学力検査の外国語，論説（※1），面接（※2）の試験により，志望分野に必要な学力や資質，主体性等を評価します。
（2）学校推薦型選抜では，大学入学共通テストの５教科６科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか，調査書，推薦書，自己申告書等の出願書類，面接（※3）によって，志望する学群での学修に対する意欲，資質などを評価します。

（3）総合型選抜では，調査書，自己申告書等の出願書類，レクチャー①・レクチャーレポートによる第１次選考，レクチャー②・グループワーク・ふりかえりレポート，面接（口頭試問を含む。）（※４）による第２次選考によって，高等学校までの学習成果や課題発見・解決能力，志望する学類での学修に対する意欲，資質などを評価します。
（4）特別選抜（帰国子女・社会人・外国人留学生）入試では，出願書類（本学が指定する英語の外部検定試験の公式スコアを含む。），論説，面接（口頭試問を含む。）等の試験により，学力，意欲，資質などを評価します。なお，特別選抜（外国人留学生）入試では，日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

事業構想学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

事業構想学群では，現代社会の諸課題を多角的・グローバルな視点で論理的に捉え，その課題解決に向けた事業を実行可能かつ持続可能なものとして構築する能力を身につけるとともに，地域資源の活用や新たな価値創造を志向し，産業，行政，社会の各分野で先導的役割を担える人材の育成を目指しています。

このような人材は，以下のような資質や能力を備えていると考えます。

（1）社会の中で他者を理解し，社会の発展に主体的に貢献する自立した人間として必要な総合力
（2）人間や社会に関する事象を客観的にとらえ，論理的に探求する能力
（3）学群に共通する基礎的な知識・技術と専攻した学類の専門知識・技術
（4）地域社会や企業での体験や協働を通じ，自ら課題を発見し，主体的に行動する実践力
（5）地域や世界の歴史，文化を学ぶとともに，交流・協働を通して地域やグローバルで活動する能力

【入学者に求める能力は何か】

事業構想学群では，次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

（1）地域社会の動向や時代の流れに興味を抱き，自ら問題を発掘し，論理的に考え，表現することを学ぶための基礎的な学力を有する人
（2）大学での勉学に対する強い意欲を持ち，高度な知識とスキルを身につけることによって地域社会に貢献することを目指す人

加えて，各学類では，次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

＜事業プランニング学類＞

実行可能な計画をまとめ上げることに強い関心を持ち，その際に必要となる，情報・データの読解，論理的な思考や表現の方法を学ぶための基礎学力を有する人

＜地域創生学類＞

地域社会で顕在化している諸問題を分析してその解決策を自ら考えることや，地域社会の基盤となるまちづくりや防減災に関する理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

＜価値創造デザイン学類＞

人間感性や地域風土に根ざしたデザイン原理や，人々の生活の場である建築・街・インテリアなどの空間や環境をデザインする理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

事業構想学群の選抜試験では，以下の評価を行います。

（1）一般選抜では，大学入学共通テストの５教科７科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか，個別学力検査の外国語，数学，論説（※１）の試験により，志望分野に必要な学力や資質を評価します。また，活動実績報告書により主体性等を評価します。

（2）学校推薦型選抜では，大学入学共通テストの５教科６科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか，調査書，推薦書，自己申告書等の出願書類，面接（※３）によって，志望する学群での学修に対する意欲，資質などを評価します。

（3）総合型選抜では，調査書，自己申告書等の出願書類，レクチャー①・レクチャーレポートによる第１次選考，レクチャー②・グループワーク・ふりかえりレポート，面接（口頭試問を含む。）（※４）による第２次選考によって，高等学校までの学習成果や課題発見・解決能力，志望する学類での学修に対する意欲，資質などを評価します。

（4）特別選抜（帰国子女・社会人・外国人留学生）入試では，出願書類（本学が指定する英語の外部検定試験の公式スコアを含む。），論説，面接（口頭試問を含む。）等の試験により，学力，意欲，資質などを評価します。なお，特別選抜（外国人留学生）入試では，日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

食産業学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

食産業学群では，食資源開発及び食材生産から食品製造・流通・消費に至るまでのフードシステムについて幅広い科学知識と技術を持ち，食産業全体を理解し，東北地域から世界まであらゆるレベルで食の未来を開拓できる意欲と能力を有する人材の育成を目指しています。

このような人材は，以下のような資質や能力を備えていると考えます。

（1）食産業に関する幅広い科学的知識と技術

（2）地域社会から世界レベルまで様々なレベルでの食に関する課題発見力

（3）食に関する課題解決の実践力

（4）課題解決法の世界への発信力

【入学者に求める能力は何か】

食産業学群では，次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

（1）食及び食を取り巻く環境に興味を持ち，自然科学の基礎知識を身につけている人

（2）論理的思考力を持ち，食の安全・安心，環境との調和などの課題解決に情熱を傾けようとする人

（3）地域社会の一員として，さらには世界的な観点から食産業を考え，その発展に貢献しようとする人

加えて，各学類では，次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

＜食資源開発学類＞

動・植物や微生物など，新たな食資源の開発に強い関心を持ち，幅広い科学的知識と技術を身につけ，社会に貢献しようとする人

＜フードマネジメント学類＞

食品製造・加工から流通・消費に至る食産業のプロセスについて，サイエンスとビジネスの両面において知識や技術を身につけ，社会に貢献しようとする人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

食産業学群の選抜試験では，以下の評価を行います。

（1）一般選抜では，大学入学共通テストの５教科７科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか，個別学力検査の外国語，数学，理科の試験により，志望分野に必要な学力や資質を評価します。また，活動実績報告書により主体性等を評価します。

（2）学校推薦型選抜では，大学入学共通テストの５教科６科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか，調査書，推薦書，自己申告書等の出願書類，面接（※３）によって，志望する学群での学修に対する意欲，資質などを評価します。

（3）総合型選抜では，調査書，自己申告書等の出願書類，レクチャー①・レクチャーレポートによる第１次選考，レクチャー②・グループワーク・ふりかえりレポート，面接（口頭試問を含む。）（※４）による第２次選考によって，高等学校までの学習成果や課題発見・解決能力，志望する学類での学修に対する意欲，資質などを評価します。

（4）特別選抜（帰国子女・社会人・外国人留学生）入試では，出願書類（本学が指定する英語の外部検定試験の公式スコアを含む。），論説，面接（口頭試問を含む。）等の試験により，学力，意欲，資質などを評価します。なお，特別選抜（外国人留学生）入試では，日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

※１ 論説では，記述式の試験により，事象を論理的に考察する力や資料をもとに科学的に読み解く力等を多角的に評価します。

※２ 看護学群一般選抜の面接では，看護職を志す意欲，看護職の基礎的な適性である人に対する態度や社会性，コミュニケーション能力などを評価します。

※３ 学校推薦型選抜の面接では，主に以下の能力を評価します。
・高等学校等での学びの実践に基づく，学群での学修に対する強い意欲や高い資質

※４ 総合型選抜の面接（口頭試問を含む。）では，主に以下の能力を評価します。
・高等学校までの基礎的な学習成果
・高等学校等での学びの実践に基づく，学類での学修に対する強い意欲や高い資質

II　入学者選抜の概要

1　入学定員と募集人員

		入学定員	募集人員						
			学群単位での入試					学類単位での入試	
			一般選抜		特別選抜			特別選抜	
			前期日程	後期日程	学校推薦型選抜	帰国子女	社会人	総合型選抜	外国人留学生
看護学群	看護学類	95	48	10	24	若干名	若干名	8	5
事業構想学群	事業プランニング学類	200	100	20	40	若干名	若干名	8	5
	地域創生学類							8	5
	価値創造デザイン学類							8	6
食産業学群	食資源開発学類	125	62	12	28	若干名	若干名	8	3
	フードマネジメント学類							8	4
計		420	210	42	92	若干名	若干名	48	28

※「帰国子女」「社会人」の若干名は，「一般選抜」の募集人員に含みます。

2　選抜日程等

種　別		出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
総合型選抜		令和２年９月15日（火） ～ 令和２年９月23日（水） 【期間内必着】	第１次選考 令和２年10月11日（日） 第２次選考 令和２年11月７日（土） 令和２年11月８日（日）	第１次選考 令和２年10月23日（金） 第２次選考 令和2年11月 20日（金）	令和２年11月24日（火） ～ 令和２年12月１日（火）
帰国子女入試		令和２年11月２日（月） ～ 令和２年11月９日（月） 【期間内必着】	令和２年12月５日（土）	令和２年12月18日（金）	令和３年１月12日（火） ～ 令和３年１月19日（火）
社会人入試					
外国人留学生入試				令和３年１月８日（金）	
学校推薦型選抜		令和２年12月14日（月） ～ 令和２年12月21日（月） 【期間内必着】	令和３年２月７日（日）	令和３年２月15日（月）	令和３年２月16日（火） ～ 令和３年２月22日（月）
一般選抜	前期日程	令和３年１月25日（月） ～ 令和３年２月５日（金） 【最終日消印有効】	＜看護学群＞ 令和３年２月25日（木） 令和３年２月26日（金） ＜事業構想学群・食産業学群＞ 令和３年２月25日（木）	令和３年３月５日（金）	令和３年３月８日（月） ～ 令和３年３月12日（金）
	後期日程		＜看護学群＞ 令和３年３月12日（金） 令和３年３月13日（土） ＜事業構想学群・食産業学群＞ 令和３年３月12日（金）	令和３年３月22日（月）	令和３年３月23日（火） ～ 令和３年３月26日（金）

3　選抜方法の概要

(1) 一般選抜

○印は実施するもの，×印は実施しないもの又は該当しないもの。

選抜方法等 ＼ 学群名	一般選抜									備考〔欠員の補充の方法等〕
				実技検査等			2段階選抜			
	大学入学共通テストを課する	個別学力検査を課する	主体性等の評価(※1)	実技検査を課する	面接を行う	論説(※2)を課する	主として，調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い，その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数		
								定員に対する倍率	その他	
看護学群	○	○	○	×	○	○	×	×	×	追加合格
事業構想学群	○	○	○	×	×	○	×	×	×	
食産業学群	○	○	○	×	×	×	×	×	×	

※1　主体性等の評価については，看護学群では「面接」により評価します。事業構想学群，食産業学群では「活動実績報告書」により評価します。

※2　論説：「事象を論理的に考察する力」や「資料をもとに科学的に読み解く力」等を多角的に評価する，記述式の試験です。

(2) 学校推薦型選抜

○印は実施するもの，×印は実施しないもの又は該当しないもの。

選抜方法等 ＼ 学群・学類名	学校推薦型選抜			
	大学入学共通テストを課する	個別学力検査を課する	実技検査等	
			実技検査を課する	面接を行う
看護学群	○	×	×	○
事業構想学群	○	×	×	○
食産業学群	○	×	×	○

(3) 帰国子女・社会人・外国人留学生入試

○印は実施するもの，×印は実施しないもの又は該当しないもの。

選抜方法等 / 学群・学類名		帰国子女・社会人・外国人留学生等のための特別選抜						
		外国人留学生			中国引揚等子女	帰国子女・社会人		
		選抜の実施	論説（※）を課する	本学が指定する資格・検定試験の公式スコアの活用	選抜の実施	選抜の実施	論説（※）を課する	本学が指定する資格・検定試験の公式スコアの活用
看護学群　看護学類		○	○	○	×	○	○	○
事業構想学群	事業プランニング学類	○	○	○	×	○	○	○
	地域創生学類	○	○	○	×			
	価値創造デザイン学類	○	○	○	×			
食産業学群	食資源開発学類	○	○	○	×	○	○	○
	フードマネジメント学類	○	○	○	×			

※　論説：「事象を論理的に考察する力」や「資料をもとに科学的に読み解く力」等を多角的に評価する，記述式の試験です。

（4）総合型選抜

○印は実施するもの，×印は実施しないもの又は該当しないもの。

選抜方法等 / 学群・学類名		総合型選抜							
		大学入学共通テストを課する	個別学力検査を課する	第 1 次選考		第 2 次選考			
				レクチャー①・レクチャーレポートを課する	出願書類，調査書を評価する	レクチャー②を課する	グループワーク・ふりかえりレポートを課する	面接（口頭試問を含む。）を行う	実技を課する
看護学群　看護学類		×（※）	×	○	○	○	○	○	×
事業構想学群	事業プランニング学類	×（※）	×	○	○	○	○	○	×
	地域創生学類	×（※）	×	○	○	○	○	○	×
	価値創造デザイン学類	×（※）	×	○	○	○	○	○	×
食産業学群	食資源開発学類	×（※）	×	○	○	○	○	○	×
	フードマネジメント学類	×（※）	×	○	○	○	○	○	×

※　大学入学共通テストの受験：本学入学後の指導の参考とするため，本学が指定する令和３年度大学入学共通テスト科目を受験し，自己採点結果を指定の期日までに報告する必要があります。

4　試験会場

本学の入学者選抜試験は，下記のいずれかの会場で実施することを予定しています。
〔大和キャンパス〕
宮城県黒川郡大和町学苑１番地１
〔太白キャンパス〕
宮城県仙台市太白区旗立二丁目２番１号

※志望する学群のキャンパスが試験会場になるとは限りません。また，都合により変更される場合もありますので，試験会場については必ず，各試験の募集要項及びインターネット出願サイトからダウンロード可能になる受験票にて確認してください。

5　学類配属について

入学者選抜試験は，種別に応じ学群単位又は学類単位で行います。
試験の種別によって学類配属の決定時期が異なりますので，次の表で確認してください。

試験の種別	試験の単位	学類配属の決定時期
一般選抜 学校推薦型選抜 帰国子女入試 社会人入試	学群単位	２年次進級時に 学類の配属を決定（※）
総合型選抜 外国人留学生入試	学類単位	入学時に学類の配属を決定

なお，学類配属については，大学案内パンフレット２０２１等をご覧ください。
（※看護学群は単一学類のため，入学後の学類選択は行いません。）

6　入学資格審査

学校教育法施行規則第１５０条第７号の規定により，本学へ出願を希望する方は，下記の期間内に「宮城大学入学資格審査実施要項」に基づく資格審査を受け，認定を受ける必要があります。（高等学校等を卒業した方や卒業見込みの方等は審査の必要はありません）詳細については，宮城大学アドミッションセンター（０２２－３７７－８３３３）までお問い合わせください。

試験の種別	入学資格審査期日	審査結果の通知日
総合型選抜	令和２年６月２９日（月）から 令和２年７月１４日（火）まで	令和２年８月２８日（金）まで
社会人入試	令和２年８月１８日（火）から 令和２年８月３１日（月）まで	令和２年９月１８日（金）まで
一般選抜		

Ⅲ　一般選抜方法

本学は，「分離分割方式（前期日程・後期日程）」により個別学力検査等を実施します。
本学の一般選抜前期日程と後期日程の併願は可能です。
なお，他の国公立大学との併願については，「前期－前期」，「後期－後期」など，併願できない組み合わせがありますので注意してください。

1　出願資格

本学に入学を志願する方は，次のいずれかに該当し，かつ令和３年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）のうち，各学群の指定する教科・科目をすべて受験した方とします。

(1) 高等学校を卒業した方又は令和３年３月に卒業見込みの方
(2) 中等教育学校を卒業した方又は令和３年３月に卒業見込みの方
(3) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した方又は令和３年３月に修了見込みの方
(4) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条（第６号を除く。）の規定に基づき高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方又は令和３年３月３１日までにこれに該当する見込みの方

2　入学者選抜方法

(1) 個別学力検査等の期日・時間割（予定）

看護学群

【1 日目】 前期：令和３年２月 25 日（木） 後期：令和３年３月 12 日（金）	10:00 ～ 11:30	12:50 ～ 14:20
	外国語	論説
【2 日目】 前期：令和３年２月 26 日（金） 後期：令和３年３月 13 日（土）	10:00 ～	
	面接（受験番号順）	

事業構想学群

前期：令和３年２月 25 日（木） 後期：令和３年３月 12 日（金）	10:00 ～ 11:30	12:50 ～ 14:20	15:00 ～ 16:30
	外国語	論説	数学

食産業学群

前期：令和３年２月 25 日（木） 後期：令和３年３月 12 日（金）	10:00 ～ 11:30	12:50 ～ 14:20	15:00 ～ 16:30
	外国語	理科	数学

(2) 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目

学群・学類名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名等		
学群	学類		教科	科目名	選択方法（科目が複数の場合）
看護 前期 48人 後期 10人	看護	前期 令和3年 2月25日 2月26日	国　語	「国語」	
			地理歴史 公　民	「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理，政治・経済」	地理歴史・公民から1
		後期 令和3年 3月12日 3月13日	理　科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」 「物理」「化学」「生物」	次の（1）又は（2）のいずれか （1）「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2　かつ 「物理」「化学」「生物」から1（※1） （2）「物理」「化学」「生物」から2 ※1　理科の科目選択においては，同一名称を含む科目同士の選択を認める。
			数　学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」から1　かつ 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」から1
			外国語	「英語（リーディング，リスニング）」	
				〔5教科7科目又は5教科8科目〕	
事業構想 前期 100人 後期 20人	事業 プランニング 地域創生 価値創造 デザイン	前期 令和3年 2月25日	国　語	「国語」	
			地理歴史 公　民	「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理，政治・経済」	次の（1）から（4）までのいずれか （1）地理歴史・公民から2　かつ「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2（※1） （2）地理歴史・公民から2　かつ「物理」「化学」「生物」「地学」から1（※1） （3）地理歴史・公民から1　かつ「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 及び「物理」「化学」「生物」「地学」から1（※2） （4）地理歴史・公民から1　かつ「物理」「化学」「生物」「地学」から2 ※1　公民の2科目選択は不可。 ※2　理科の科目選択においては，同一名称を含む科目同士の選択を認める。
		後期 令和3年 3月12日	理　科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」	
			数　学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」	（5）「数学Ⅰ・数学A」かつ「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」から1
			外国語	「英語（リーディング，リスニング）」	
				〔5教科7科目，5教科8科目， 6教科7科目又は6教科8科目〕	
食産業 前期 62人 後期 12人	食資源開発 フード マネジメント	前期 令和3年 2月25日	国　語	「国語」	
			地理歴史 公　民	「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理，政治・経済」	次の（1）から（4）までのいずれか （1）地理歴史・公民から2　かつ「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2（※1） （2）地理歴史・公民から2　かつ「物理」「化学」「生物」から1（※1） （3）地理歴史・公民から1　かつ「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2　及び「物理」「化学」「生物」から1（※2） （4）地理歴史・公民から1　かつ「物理」「化学」「生物」から2 ※1　公民の2科目選択は不可。 ※2　理科の科目選択においては，同一名称を含む科目同士の選択を認める。
			理　科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」 「物理」「化学」「生物」	
		後期 令和3年 3月12日	数　学	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」	「数学Ⅰ・数学A」かつ「数学Ⅱ・数学B」
			外国語	「英語（リーディング，リスニング）」	
				〔5教科7科目，5教科8科目， 6教科7科目又は6教科8科目〕	

注）1　事業構想学群と食産業学群は「学類」ごとの選抜ではなく「学群」での選抜となります。
注）2　大学入学共通テスト「外国語（英語）」における配点について，リーディングとリスニングの配点比率を4：1とします。

	個別学力検査等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点										
	教科等	出題範囲等	検査時間	試験の区分		国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語(英語)	論説	面接	主体性等評価
	外国語	「英語」 ※「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅲ」「英語表現Ⅰ」「英語表現Ⅱ」から出題する。	90分	前期	大学入学共通テスト	200	100		200	200	250			
					個別学力検査等						150	150	評定	面接で評価
	論説	「事象を論理的に考察する力」や「資料をもとに科学的に読み解く力」等を多角的に評価する。	90分	後期	大学入学共通テスト	100	50		100	100	125			
	面接	個別面接	15分		個別学力検査等						150	150	評定	面接で評価
	外国語	「英語」 ※「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅲ」「英語表現Ⅰ」「英語表現Ⅱ」から出題する。	90分	前期	大学入学共通テスト	200	300			200	250			
	数学	「数学」 ※「数学Ⅰ」「数学A」「数学Ⅱ」「数学B」の全範囲から出題する。ただし，「数学A」は「場合の数と確率」「整数の性質」「図形の性質」の3項目の内容のうち2項目以上を，「数学B」は「数列」「ベクトル」「確率分布と統計的な推測」の3項目の内容のうち2項目以上を学習した者に対応した出題とし，問題を選択解答できるようにする。	90分		個別学力検査等					100	100	100		25
				後期	大学入学共通テスト	100	150			100	125			
	論説	「事象を論理的に考察する力」や「資料をもとに科学的に読み解く力」等を多角的に評価する。	90分		個別学力検査等					100	100	100		15
	外国語	「英語」 ※「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅲ」「英語表現Ⅰ」「英語表現Ⅱ」から出題する。	90分	前期	大学入学共通テスト	200	300			200	250			
	数学	「数学」 ※「数学Ⅰ」「数学A」「数学Ⅱ」「数学B」の全範囲から出題する。ただし，「数学A」は「場合の数と確率」「整数の性質」「図形の性質」の3項目の内容のうち2項目以上を，「数学B」は「数列」「ベクトル」「確率分布と統計的な推測」の3項目の内容のうち2項目以上を学習した者に対応した出題とし，問題を選択解答できるようにする。	90分		個別学力検査等				100	100	100			25
	理科	「理科」 「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」から1 ※各科目とも，全範囲から出題する。	90分	後期	大学入学共通テスト	100	150			100	125			
					個別学力検査等				100	100	100			15

注）3　大学入学共通テスト「外国語（英語）」の取り扱いについて，受験上の配慮によるリスニング免除者は，リーディングのみの得点を換算して採用します。

注）4　主体性等の評価については，看護学群では「面接」により評価します。事業構想学群，食産業学群では「活動実績報告書」により評価します。

〔 個別学力検査等に係る注意事項 〕

・食産業学群の「理科」については，解答する科目を試験会場で選択するものとします。

〔 大学入学共通テストの利用教科・科目の注意事項 〕

① 3 学群共通

・「外国語（英語）」における配点について，リーディングとリスニングの配点比率を 4：1 とします。

・大学入学共通テスト「外国語（英語）」の取り扱いについて，受験上の配慮によるリスニング免除者は，リーディングのみの得点を換算して採用します。

② 看護学群

・「理科」において，基礎を付した科目は 2 科目の合計点を 1 科目の得点とみなします。

・「地理歴史・公民」を 2 科目受験した場合は，高い方の得点を合否判定に用います。

③ 事業構想学群及び食産業学群

・「理科」において，基礎を付した科目は 2 科目の合計点を 1 科目の得点とみなします。

・「理科」を 2 科目（基礎を付した 2 科目，基礎を付さない 1 科目を受験した場合を含む。），「地理歴史・公民」を 2 科目受験した場合は，得点の高い順に 3 科目の得点を合否判定に用います。

(3) 合格者の決定方法

① 看護学群

入学者の選抜は，大学入学共通テスト，外国語及び論説の成績を基本として調査書等の内容を総合的に判定して行いますが，合否判定に用いた教科等において，得点のない教科等があった場合は合格者とはなりません。また，面接の評価が一定の基準に満たない場合は，合格対象から除外されます。

② 事業構想学群

入学者の選抜は，大学入学共通テスト，外国語，数学及び論説の成績を基本として調査書等の内容を総合的に判定して行いますが，合否判定に用いた教科等において，得点のない教科等があった場合は合格者とはなりません。また，主体性等の評価のため，活動実績報告書を得点化して総合的な合否判定に用います。

③ 食産業学群

入学者の選抜は，大学入学共通テスト，外国語，数学及び理科の成績を基本として調査書等の内容を総合的に判定して行いますが，合否判定に用いた教科等において，得点のない教科等があった場合は合格者とはなりません。また，主体性等の評価のため，活動実績報告書を得点化して総合的な合否判定に用います。

Ⅳ　特別選抜方法

1　総合型選抜

実施学群・学類名	看護学群	事業構想学群			食産業学群	
	看護学類	事業プランニング学類	地域創生学類	価値創造デザイン学類	食資源開発学類	フードマネジメント学類
募集人員	8人	8人	8人	8人	8人	8人
出願資格	平成10年4月2日以後に出生し，かつ次の(1)から(4)のいずれかに該当する方で，志望する学類に対し熱意と適性を有し，合格した場合には必ず入学することを確約できる方とします。 (1) 高等学校を卒業した方又は令和3年3月に卒業見込みの方 (2) 中等教育学校を卒業した方又は令和3年3月に卒業見込みの方 (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した方又は令和3年3月に修了見込みの方 (4) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条（第6号を除く。）の規定に基づき高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方又は令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの方					
選抜方法等	第1次選考:出願者全員に対して，レクチャー①，レクチャーレポートを評価した成績，調査書及び出願書類の内容を総合的に判定して行います。 第2次選考：第1次選考に合格した方に対して，2日間の活動（レクチャー②・グループワーク・ふりかえりレポート，面接（口頭試問を含む。）等）を評価した成績，調査書及び出願書類の内容を総合的に判定して行います。 ※令和3年度入学者選抜の口頭試問では，「数学」と「英語」に関する基礎的な内容の口頭試問を実施します。					
出願期間	令和2年9月15日（火）～令和2年9月23日（水）【期間内必着】					
選抜期日	第1次選考：令和2年10月11日（日） 第2次選考：令和2年11月7日（土），8日（日）					
合格発表日	第1次選考：令和2年10月23日（金） 第2次選考：令和2年11月20日（金）					
その他	○大学入学共通テストの受験 本学入学後の指導の参考とするため，令和3年度大学入学共通テストにおける下記の教科・科目を受験し，自己採点結果を指定の期日までに報告する必要があります。 国　語：「国語」 地理歴史・公民：「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理，政治・経済」から1 理　科：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2　又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1 数　学：「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」から1　かつ「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1 外国語：「英語（リーディング，リスニング）」 ○併願について 本学の一般選抜や学校推薦型選抜との併願ができます。					

2　学校推薦型選抜

<table>
<tr><td>実施学群名</td><td>看護学群</td><td>事業構想学群</td><td>食産業学群</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>24 人</td><td>40 人</td><td>28 人</td></tr>
<tr><td>出願資格</td><td colspan="3">令和 3 年度大学入学共通テストのうち指定する教科・科目をすべて受験し，次の (1) から (4) までのすべてに該当する方とします。
(1) 高等学校又は中等教育学校を令和 3 年 3 月に卒業見込みの方
(2) 志望する学群に対し，熱意と適性を有する方で，高等学校又は中等教育学校の長が責任を持って推薦できる方
(3) 合格した場合には，必ず入学することを確約できる方
(4) 調査書の全体の評定平均値が 4.0 以上の方で，人物，学力とも特に優秀である方</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td colspan="3">令和 3 年度大学入学共通テストにおいて，以下に指定する教科・科目をすべて受験した方で学群毎に大学入学共通テストの合計点，調査書，推薦書，自己申告書等の出願書類の内容及び面接の成績を総合的に判定して行います。

○大学入学共通テストの利用教科・科目
<table><tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地理歴史・公民</td><td>理科</td><td>数学</td><td>外国語</td><td>合計</td></tr><tr><td>配点</td><td>200</td><td>100</td><td>100</td><td>200</td><td>250</td><td>850</td></tr></table>国　語：「国語」
地理歴史・公民：「世界史Ａ」「世界史Ｂ」「日本史Ａ」「日本史Ｂ」「地理Ａ」「地理Ｂ」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理，政治・経済」から 1
理　科：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から 2　又は「物理」「化学」「生物」「地学」から 1
数　学：「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学Ａ」から 1　かつ「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学Ｂ」「簿記・会計」「情報関係基礎」から 1
外国語：「英語（リーディング，リスニング)」
※大学入学共通テスト「外国語（英語)」における配点について，リーディングとリスニングの配点比率を 4：1 とします。
※大学入学共通テスト「外国語（英語)」の取り扱いについて，受験上の配慮によるリスニング免除者は，リーディングのみの得点を 250 点満点に換算して採用します。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="3">令和 2 年 12 月 14 日（月）～令和 2 年 12 月 21 日（月）【期間内必着】</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="3">面接実施日：令和 3 年 2 月 7 日（日）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="3">令和 3 年 2 月 15 日（月）</td></tr>
</table>

推薦人数	**【看護学群】** 推薦できる人数は，宮城県内の高等学校又は中等教育学校から１校あたり２人まで，宮城県外の高等学校又は中等教育学校から１校あたり１人とします。 ただし，衛生看護科又は看護科を有する学校については，宮城県内の高等学校又は中等教育学校の場合，当該科から２人まで，その他の科から２人までの計４人まで，宮城県外の高等学校又は中等教育学校の場合，当該科から１人，その他の科から１人の計２人までを各々推薦できるものとします。 なお，高等学校の廃止（分校の廃止を除く。）に伴い，当該廃止した高等学校の生徒のすべてを一つの学校が受け入れる新設等があった場合，当該学校が推薦できる人数は，新設等の前日において当該廃止した高等学校の生徒であった方に限り，当該廃止した高等学校ごとに，宮城県内の高等学校又は中等教育学校については２人まで，宮城県外の高等学校又は中等教育学校については１人まで加えることができるものとします。 この場合にあっても，当該廃止した高等学校が衛生看護科又は看護科を有する場合，宮城県内の高等学校又は中等教育学校については当該科から２人まで，その他の科から２人までの計４人まで，宮城県外の高等学校又は中等教育学校については当該科から１人，その他の科から１人の計２人までを各々推薦できるものとします。 **【事業構想学群・食産業学群】** 推薦できる人数は，宮城県内の高等学校又は中等教育学校からは１校あたり各学群４人まで，宮城県外の高等学校又は中等教育学校からは１校あたり各学群２人までとします。 また，高等学校の廃止（分校の廃止を除く。）に伴い，当該廃止した高等学校の生徒のすべてを一つの学校が受け入れる新設等があった場合，当該学校が推薦できる人数は，新設等の前日において当該廃止した高等学校の生徒であった方に限り，当該廃止した高等学校ごとに，宮城県内の高等学校又は中等教育学校については各学群４人まで，宮城県外の高等学校又は中等教育学校については各学群２人まで加えることができるものとします。
その他	○本学の一般選抜や総合型選抜との併願ができます。 ○本学以外の国公立大学の学校推薦型選抜との併願はできません。

3　帰国子女入試

実施学群名	看護学群	事業構想学群	食産業学群
募集人員	若干名	若干名	若干名
出願資格	日本国籍を有し，保護者の海外勤務等の事情により海外において外国の学校教育を受けている方のうち，次の (1) から (3) までのいずれかに該当する方とします。加えて，本学が指定する資格・検定試験のうち，いずれか１つの公式スコア（出願時点からおおむね２年前までに受験したものとする）を提出できる方とします。 (1) 外国の教育制度に基づく教育機関において，最終学年を含め２学年以上継続して学校教育を受け，12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含みます。）を平成 31 年４月１日から令和３年３月 31 日までに卒業（修了）した方又は卒業（修了）見込みの方 (2) 外国の教育制度に基づく教育機関において，２年以上継続して学校教育を受け，12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含みます。）を中途退学し，引き続き日本の高等学校又は中等教育学校の最終学年に編入学を認められた方で，令和３年３月に卒業見込みの方 (3) 平成 15 年４月１日以前に出生し，次に掲げるもののうち，いずれか１つ以上を 2019 年又は 2020 年に外国において授与された方 ①スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局からの国際バカロレア資格証書 ②ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証明書「一般的大学入学資格証明書」 ③フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証明書 (注) (1) 及び (2) において，外国に設置された教育機関であっても，日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した期間は，海外において外国の学校教育を受けたものとはみなしません。 【本学が指定する資格・検定試験】 出願にあたっては，ケンブリッジ英語検定，実用英語技能検定 (1 級 -3 級)，GTEC 検定版，GTEC CBT，IELTS，TEAP，TEAP CBT，TOEFL iBT，TOEFL PBT，TOEFL ITP，TOEIC L&R（ただし，TOEIC Bridge は除く）の公式スコアの提出を要します。 ※実施団体の状況により，試験の種類等が変更になる場合があります。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により本学が指定する資格・検定試験のうち，いずれか１つの公式スコアを提出できない場合は，個別にご相談ください。		
選抜方法等	日本語による論説，面接（口頭試問を含む。）及び出願書類の内容を総合的に判定して行います。		
出願期間	令和２年 11 月２日（月）～令和２年 11 月９日（月）【期間内必着】		
選抜期日	令和２年 12 月５日（土）		
合格発表日	令和２年 12 月 18 日（金）		

4　社会人入試

実施学群名	看護学群	事業構想学群	食産業学群
募集人員	若干名	若干名	若干名
出願資格	平成 10 年 4 月 1 日以前に出生し，出願日において，社会人（家事従事者を含みます。）である方で，次の (1) から (3) までのいずれかに該当する方とします。加えて，本学が指定する資格・検定試験のうち，いずれか 1 つの公式スコア（出願時点からおおむね 2 年前までに受験したものとする）を提出できる方とします。 なお，特に各学群のカリキュラムに関連の深い職業に従事している方，その経験を有する方又は本学卒業後これらの職業に従事しようとする方の出願を希望します。 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した方 (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した方 (3) 学校教育法施行規則第 150 条 (第 6 号を除く。) の規定に基づき，高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方 【本学が指定する資格・検定試験】 出願にあたっては，ケンブリッジ英語検定，実用英語技能検定 (1 級 -3 級)，GTEC 検定版，GTEC CBT，IELTS，TEAP，TEAP CBT，TOEFL iBT，TOEFL PBT，TOEFL ITP，TOEIC L&R（ただし，TOEIC Bridge は除く）の公式スコアの提出を要します。 ※実施団体の状況により，試験の種類等が変更になる場合があります。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により本学が指定する資格・検定試験のうち，いずれか 1 つの公式スコアを提出できない場合は，個別にご相談ください。		
選抜方法等	論説，面接（口頭試問を含む。）及び出願書類の内容を総合的に判定して行います。		
出願期間	令和 2 年 11 月 2 日（月）～令和 2 年 11 月 9 日（月）【期間内必着】		
選抜期日	令和 2 年 12 月 5 日（土）		
合格発表日	令和 2 年 12 月 18 日（金）		

5　外国人留学生入試

<table>
<tr><td rowspan="2">実施学群・学類名</td><td>看護学群</td><td colspan="3">事業構想学群</td><td colspan="2">食産業学群</td></tr>
<tr><td>看護学類</td><td>事業
プランニング
学類</td><td>地域創生学類</td><td>価値創造
デザイン学類</td><td>食資源開発学類</td><td>フード
マネジメント
学類</td></tr>
<tr><td>募　集　人　員</td><td>5人</td><td>5人</td><td>5人</td><td>6人</td><td>3人</td><td>4人</td></tr>
<tr><td>出　願　資　格</td><td colspan="6">独立行政法人日本学生支援機構が実施する2020年度日本留学試験（第1回又は第2回）において，下記の試験教科を受験している日本の国籍を有しない方で，次のいずれかに該当する方とします。加えて，本学が指定する資格・検定試験のうち，いずれか1つの公式スコア（出願時点からおおむね2年前までに受験したものとする）を提出できる方とします。
(1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した方若しくは令和3年3月に修了見込みの方又はこれらに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
(2) 次に掲げるもののうち，いずれか1つ以上を外国において授与された方
① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局からの国際バカロレア資格証書
② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証明書「一般的大学入学資格証明書」
③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証明書
（注）日本の国籍を有しない方であっても，日本の永住許可を得ている方は，出願できません。

【本学が指定する資格・検定試験】
出願にあたり，英語を母語としない者は，ケンブリッジ英語検定，実用英語技能検定（1級-3級），GTEC検定版，GTEC CBT，IELTS，TEAP，TEAP CBT，TOEFL iBT，TOEFL PBT，TOEFL ITP，TOEIC L&R（ただし，TOEIC Bridgeは除く）の公式スコアの提出を要します。
※実施団体の状況により，試験の種類等が変更になる場合があります。
※新型コロナウイルス感染症の影響により本学が指定する資格・検定試験のうち，いずれか1つの公式スコアを提出できない場合は，個別にご相談ください。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">日本留学試験において受験を要する教科(出題言語はすべての教科とも日本語とします)</td><td rowspan="1">看護学群</td><td>看護学類</td><td colspan="4">○日本語
○理科（化学及び生物を受験してください。）
○数学（コースの指定はありません。コース1又はコース2のどちらかを選択して受験してください。）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業構想学群</td><td>事業プランニング学類</td><td colspan="4" rowspan="2">○日本語
○総合科目
○数学（コースの指定はありません。コース1又はコース2のどちらかを選択して受験してください。）</td></tr>
<tr><td>地域創生学類</td></tr>
<tr><td>価値創造デザイン学類</td><td colspan="4">○日本語
○理科（科目の指定はありません。2科目を選択して受験してください。）
○数学（コースの指定はありません。コース1又はコース2のどちらかを選択して受験してください。）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">食産業学群</td><td>食資源開発学類</td><td colspan="4" rowspan="2">○日本語
○理科（科目の指定はありません。2科目を選択して受験してください。）
○数学（コースの指定はありません。コース1又はコース2のどちらかを選択して受験してください。）</td></tr>
<tr><td>フードマネジメント学類</td></tr>
<tr><td>選　抜　方　法　等</td><td colspan="6">日本留学試験の成績，日本語による論説，面接（口頭試問を含む。）及び出願書類の内容を総合的に判定して行います。</td></tr>
<tr><td>出　願　期　間</td><td colspan="6">令和2年11月2日（月）～令和2年11月9日（月）【期間内必着】</td></tr>
<tr><td>選　抜　期　日</td><td colspan="6">令和2年12月5日（土）</td></tr>
<tr><td>合　格　発　表　日</td><td colspan="6">令和3年1月8日（金）</td></tr>
</table>

Ⅴ　特別の配慮を要する入学志願者の事前相談

本学では，障がいを有する等，特別の配慮を要する方が，受験上及び修学上不利になることがないよう，必要な配慮を行っており，そのための事前相談を受け付けています。

1　相談方法

・志願者本人又は保護者から，受験上及び修学上配慮が必要な事項について相談してください。
・必要に応じて，志願者又はその立場を代弁しうる保護者や出身学校関係者等との面談等を行うこともあります。

2　事前相談期限

総合型選抜 …… 令和２年　８月　７日（金）
帰国子女･社会人･外国人留学生入試 …… 令和２年 10 月　６日（火）
学校推薦型選抜 …… 令和２年 11 月 16 日（月）
一般選抜 …… 令和２年 12 月 15 日（火）

※　受験上の配慮については，対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。
　なお，相談期限後に受験上及び修学上の配慮が必要となった場合にも，必ず，下記３の連絡先に問い合わせてください。

3　連絡先

〒 981-3298
宮城県黒川郡大和町学苑１番地１
宮城大学　アドミッションセンター　　TEL：022-377-8333 ／ FAX：022-377-8282

Ⅵ　大学案内の請求方法

大学案内の請求方法や配布時期は , 次のとおりです。（料金や配布時期は変更になる可能性があります。）

1「テレメール」を利用して請求する

（1）本学のウェブサイトから請求する場合

本学のウェブサイト（http://www.myu.ac.jp/admissions/request/）から テレメールを利用して直接資料請求ができます。（料金後納）

（2）インターネット又は電話で請求する場合

① 下記のいずれかの方法で テレメールにアクセスしてください。

インターネット	**https://telemail.jp**	バーコードを読み取り，アクセスした場合は，資料請求番号の入力は不要です。	
自動音声応答電話	IP 電話 **050-8601-0101**（24 時間受付） ※一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも 3 分毎に約 12 円です。		

② 資料の資料請求番号（6 桁）を入力（インターネットの場合）又はプッシュ（自動音声応答電話の場合）してください。

資料名	資料請求番号	料金（予定）	発送開始日（予定）
大学案内	560782	215 円	令和 2 年 6 月上旬

③ あとはガイダンスに従って必要事項を登録してください。

※（1）（2）に関する注意事項

・随時発送中の表示があるものは，発送日からおおむね３～５日でお届けできます。ただし，地域や郵便事情によってはお届けに１週間程度要する場合があります。１７時３０分までの受付は当日発送，１７時３０分以降の受付は翌日発送となります。なお，発送開始日までのご請求は予約受付となり，発送開始日になりましたら一斉に発送されます。その日以降は随時発送対象となります。

・料金は，お届けした資料に同封されている料金支払い用紙の支払方法に従いお支払いください。

・料金のお支払い方法は「コンビニ支払い」「LINE Pay 請求書支払い」「ケータイ払い」「クレジットカード払い」がご利用になれます。なお，支払い時に手数料として，コンビニ払いと LINE Pay 請求書支払いは 88 円, ケータイ払いとクレジットカード払いは 50 円が別途必要です。ケータイ払い, クレジットカード払い, コンビニ支払いは，1 回分の手数料で、複数資料の料金を同時に支払うこともできます。ゆうちょ銀行・郵便局での通常払込み（ATM・窓口）もご利用になれます。

・支払いに際して手数料が別途必要になります。料金は資料の重量により変更になる場合がありますので，予めご了承ください。

1「テレメール」の請求方法についてのお問い合わせ先
テレメールカスタマーセンター
電話 050-8601-0102（受付時間　9:30 ～ 18:00）

2 「モバっちょ」を利用して請求する

① 携帯電話，スマートフォン，パソコンからアクセスしてください。

資料請求サイト DJC モバっちょ　URL：https://djc-mb.jp/myu3/

② 資料名及び料金等

資料名	料金	発送開始日（予定）
大学案内	250 円	令和 2 年 6 月上旬

イ）請求時払い：携帯電話，スマートフォン，クレジットカードで支払いができます。
（支払手数料は別途 50 円必要です。）

ロ）後払い：資料到着後，コンビニエンスストアでお支払いください。
（支払手数料は別途 126 円必要です。）

※携帯電話・スマートフォンの機種，携帯電話会社との契約状況によって，通話料金と一緒にお支払いできない場合があります。その場合は「後払い」を選択してください。

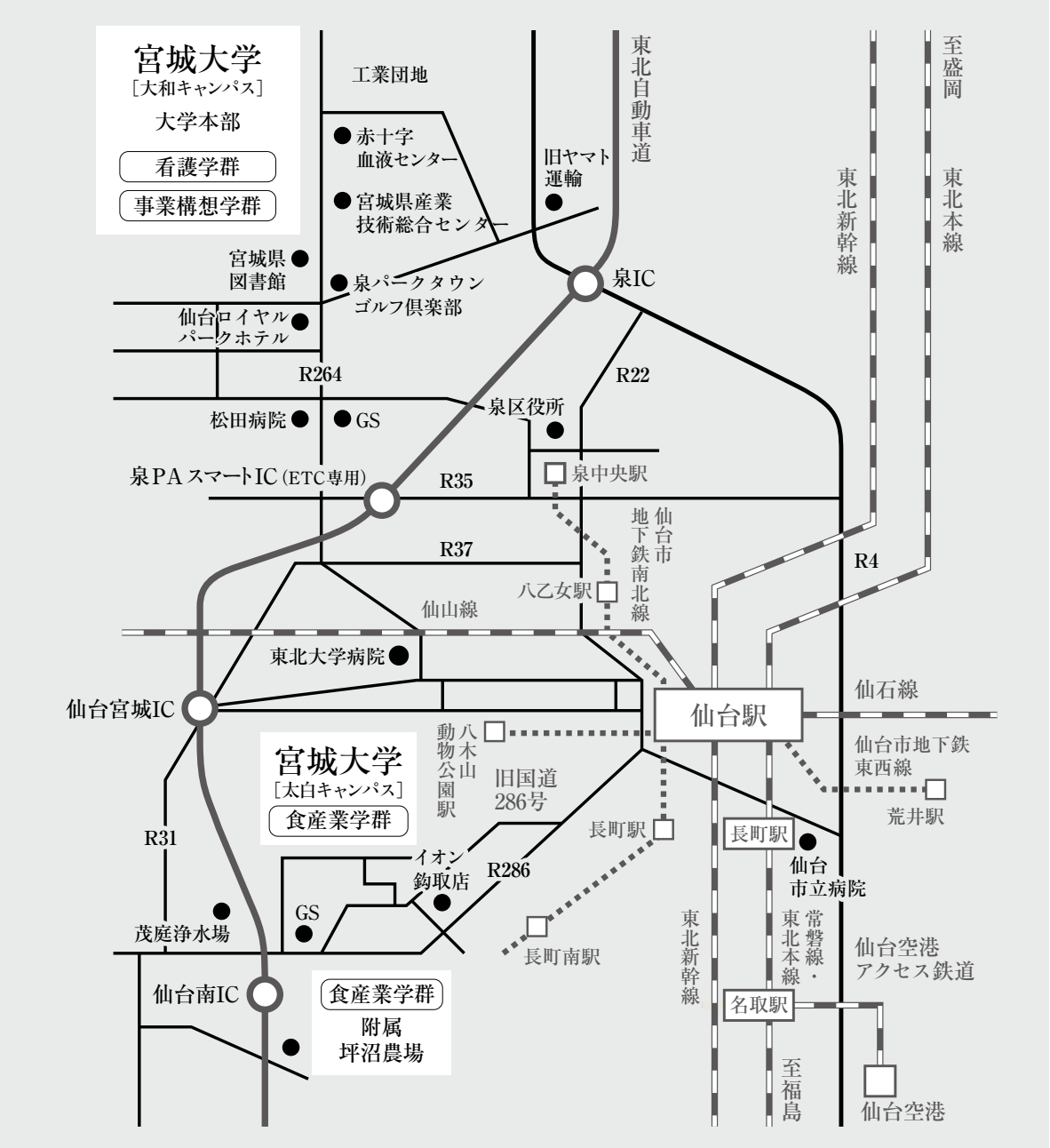
2「モバっちょ」についてのお問い合わせ先
大学情報センター株式会社　モバっちょカスタマーセンター
電話 050-3540-5005（受付時間　平日 10:00 ～ 18:00）

3 大学窓口で直接受け取る

大和キャンパス , 太白キャンパスの各事務局窓口で直接受け取ることができます。
(平日　9 時～ 17 時)

Ⅶ　各キャンパスの交通案内

※ 志望する学群のキャンパスが試験会場になるとは限りません。また，都合により変更される場合もありますので，試験会場については，必ず，各試験の募集要項及びインターネット出願サイトからダウンロード可能になる受験票にて確認してください。



大和キャンパス　｜看護学群｜事業構想学群｜

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

●仙台市地下鉄
南北線「仙台駅」から約15分，「泉中央駅」下車。バスに乗り換え

●バス利用
「泉中央駅」バスプール3番又は6番から,宮城交通バス「泉パークタウン」行き（宮城大学経由）で約30分～35分，「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」下車

「仙台駅前」バスプール2番から，宮城交通バス「宮城大学」行きで約50分，「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」下車

太白キャンパス　｜食産業学群｜

〒982-0215 宮城県仙台市太白区旗立二丁目2番1号

●仙台市地下鉄
南北線「仙台駅」から約10分，「長町南駅」下車。バスに乗り換え

●バス利用
「長町南駅・太白区役所前」バスプール4番から，宮城交通バス「日本平」行き又は「仙台南ニュータウン」行きで約20分，「宮城大学食産業学部前」下車

「仙台駅前」バスプール7番から，宮城交通バス「日本平」行き又は「仙台南ニュータウン」行きで約40分，「宮城大学食産業学部前」下車

入学者選抜に関する問い合わせ

〒981-3298　宮城県黒川郡大和町学苑1番地1
宮城大学　アドミッションセンター
TEL:022-377-8333 ／ FAX:022-377-8282